

ワークショップ第2回を振り返って < 小学校 >

学校での取組について（学習・体育）

- ・子どもたちにはいろんな経験をさせることが大切というのが、様々な意見に共通している点。普段とは異なる環境でいろんな人たちとコミュニケーションし、それを通してさまざまな感情を抱く、成功や失敗の体験をする、そういった経験がこれから人生を過ごし、社会生活を営んでいく上での基礎となり重要。

- ・小学校では、はぐくみネット事業を中心に通信（だより）の発行や、図書ボランティアやサマーフェスティバルの開催など活発に活動
- ・学習については、英語学習に対する関心が高く、さらに子どもたちが英語に慣れ親しみ、活用し異なる文化の人たちとコミュニケーションしていくグローバル人材の育成に力を入れていくことが必要といったご意見があった。
- ・また、座学だけでなく、体力の向上も必要だし、自然体験や仲間との共同作業などいろんな体験をして心の教育ともいうべき情操教育も必要だというご意見も。
- ・学年縦割りの活動や小中学校の合同行事、中学校下間の学校同士での活動など普段の学校生活とは異なる環境での子ども同士の交流が行われている学校もあり、参加者の評価も高かった。今後はさらに、幼稚園や保育所との交流や、小学校と中学校のさらなる連携の強化による中1ギャップの解消をめざしていくべきなどの意見もあった。

地域と連携した取組について

- ・小学校については、教育コミュニティが根付き、いろんな立場の方が思い入れをもって学校に関心を持ち、保護者や学校だけでなく、地域全体で子どもたちを育てていただいている状況。

- ・どの地域も非常に多種多様でたくさんの活動を行っていただいている。
- ・中でも、見守り活動などはほとんどの学校で毎日行っていており、犯罪抑止、交通安全をはじめ、子どもたちにとっても地域のみなさんに守られているという安心感を持って過ごせるという効果があがっている。
- ・地域の避難収容所に指定されていることもあり、近年防災活動に対する意識の高まりとともに、小学校においても防災訓練などの形で地域との連携が進んできている。
- ・夏祭りやもちつき大会など地域とのふれあいを深める行事などが大変多く、また地域の施設との交流、ボランティアなど地域人材もたくさん活躍していただいている。

- ・急激な社会変化とともに子どもたちを取り巻く状況もめまぐるしく変化する中で、将来を担う子どもたちには多様な学びや体験、コミュニケーションの機会を提供するなど「生きる力」を育てることが重要だが、学校だけでは実現が難しい。
- ・学校・家庭・地域総がかりで、包括的、継続的に子どもたちを守り育てていく教育コミュニティの役割は重要。

小学校(取組など)

		今	これから
		校区の学校で行っている良いと感じること	校区の学校にはないがよいと感じること
学習・体育	学習	14・少人数のクラスになっている(3) ・少人数で学力の差が少ない ・習熟度別少人数授業(2) ・英語学習(2) ・国語学習(国語辞書の有効活用) ・食育に関する授業 ・子どもにとってよく分かる授業 ・幼小中連携(授業) ・地域での体験学習 ・日本文化体験(茶道、生花など)	20⇒・1クラスの定員の少人数制 ⇒・英語学習(3) ・放課後の補習(例えば予備校の先生を導入) ・児童に毎日日記を書かせる ・幅広い国際理解教育 ・心の教育(7) ・自然体験(農業、園芸、家庭菜園、生き物等)(4) ・様々な人との交流(田舎、周年行事)(2)
	体育・文化	10・図書ボランティアによる読み聞かせ(3) ・夏休み中の活動(プール開放、ラジオ体操)(3) ・運動会ピラミッド ・体力向上の取組み(スポーツテスト等)(2)	3 ⇒・体力向上の取組み(マラソン大会、駅伝大会)(2) ・学校体育と学校外での体育を分ける ⇒・小学生も部活動に参加(体力の向上等)(2)
	部活動	0	2
	教育体制	6・教員とのふれあい(2) ・ティームティーチャング ・子どもにとってよく分かる授業 ・校長先生がリーダーシップを発揮 ・教職員の研修意欲が旺盛	5 ⇒・教職員の資質の向上(研修、指導力)(2) ・特別支援の教員・支援員配置が充実している ・他校との教員の入れ替え ・潤沢な教育予算
通学	教育環境	20・学年を超えた活動(たてわり班、ファミリー活動)(4) ・小中学校合同行事(運動会・クラブ・出前授業等)(3) ・三校合同の(2小1中)とりくみ・行事(2) ・特別支援学級小中合同連絡会 ・児童いきいき放課後活動 ・子どもにとって明るい楽しい学校(4) ・給食がおいしい(2) ・卒業式で夢を語る、厳格にできる(3)	22 ⇒・小中学校合同の行事(2) ⇒・他の学校との一層の交流 ・クラス替えができる規模(5) ・他校との生徒の入れ替え ・小中連携による中1ギャップの克服 ・幼保小との連携(2) ・放課後の補習(例えば予備校の先生を導入) ・児童に毎日日記を書かせる ・幅広い国際理解教育 ・夏休みを少なくする ・土曜授業は要らない ・誰でも来なくなる理想的な小学校を作る(3) ・様々な人との交流(田舎、周年行事)(2)
	通学	9・見守り活動(地域、保護者)(6) ・集団登下校(3)	1⇒下校時の見守り
	地域連携	58・防災訓練(2) ・はぐくみネット(7) ・生涯学習ルーム活動と子どもとの交流(1) ・地域人材の活用(2) ・地域との連携が活発(校庭キャンプ、体験学習)(5) ・PTAOB、地域と一体となった行事運営(1) ・地域とのふれあい(夏祭り等イベント)(30) ・地域の高齢者との交流(6) ・スポーツクラブとの連携(3) ・目上の人とのつきあい方(1)	6 ⇒・生涯学習ルーム活動への児童の参加 ⇒・地域連携人材バンク(2) ・ファミリー世帯を呼び込むまちづくり ・交流の機会を増す場所・時間・機会 ・地域のゴミ拾い
	保護者	7・PTC集会(保護者教員児童) ・PTA活動が活発(3) ・保護者の看護当番 ・授業参観(多くの親が来ている) ・保護者の交流(ママさんバレー)	1 ・親子ソフトボール
その他	学校運営	7・オープンスクール、公開授業(4) ・学校の様子をHPでまめに更新、学校だより(2) ・中学校への体育館の貸出	2 ・放課後の補習(例えば予備校の先生を導入) ・空き教室の活用(塾など)
	その他	1・ガチメン	1 ・2分の1成人式

小学校(機能、設備など)

		今	これから
		校区の学校で行っている良いと感じること	校区の学校にはないがよいと感じること
学習・体育	設備	3 ・プロジェクト ・電子黒板 ・タブレット	3 ⇒ ・タブレットを活用できる(2) ・教育機器が充実し、全教職員・子どもが活用している
	通学	5 ・ガードレール(2) ・通学路が決まっている ・登下校通知システム(2)	2 ⇒ ・学校入退がわかるシステム ・広い道路
その他	校舎	11 ・耐震化工事が行われた ・トイレ・校舎がきれい(2) ・エレベーター ・AED ・地域住民も使いやすい設備(運動場、照明設備)(4) ・冷暖房設備(2)	9 ⇒ ・各教室の冷暖房設備(3) ・各校に特定の機能に特化したグラウンド・体育館 ・芝生(屋上、グラウンド)(2) ・温水プール(2) ・地域住民も使用できるホール
	環境	3 ・中学校との境がない(2) ・小学校と中学校が隣同士。お互いが見える	2 ⇒ ・オープンスクール(壁なし学校)
	課外活動	1 ・和太鼓	0 ・小学校と老人施設、幼稚園、保育所、図書館等が併設

中学校(取組など)

		今	これから
学習・体育	学習	校区の学校で行っている良いと感じること 7 ・習熟度別少人数授業 ・道徳の取組み ・朝学(始業前の自習、ミニプリント) ・学習ノート ・職業体験、職場体験(3)	校区の学校にはないがよいと感じること 10 ・英会話授業、英語専門の外国人講師(3) ・商業、工業の知識 ・職業体験、職場体験(地域ならではのものづくり・工業、メッキ加工などの体験)(2) ・第二外国語の導入 ・入学時テストにて(学習の理解度に応じた)レベル分け ・予備校による補習 ・農業(畑)体験
	体育・文化	2 ・スポーツ大会 ・文化発表会	0
	部活動	8 ・福祉施設へのブラバン演奏交流 ・部活動のPR(毎月活動紙を発行、クラブ参観)(3) ・生活面で好影響(ブラスバンド部の発足により生徒が落ち着いている) ・部活が活発(国際交流、月曜放課後清掃(クラブ))(3)	8 ⇒ ・部活動の充実(4) ・地域の指導者による部活指導(2) ・部活顧問人材 ・専門の指導者
	教育体制	3 ・担任を越えての指導 ・スクールカウンセラー ・複数担任制	7 ・子どものことをみてる環境 ・いじめのない学校 ⇒ ・先生が少ない ・先生の指導力の向上(2) ・分かる授業 ・潤沢な教育予算
	教育環境	4 ・小中一貫でない教育(中学校で教育環境が変わること) ・小・幼の交流(風揚げ大会) ・小中連携(小6クラブ活動体験の受入れ) ・高校の先生訪問授業	11 ⇒ ・小中の交流 ⇒ ・他中学校との情報交換、高校体験(2) ・中高一貫校 ・定員の少人数制 ・スポーツ・芸術・語学それぞれに重点をおいた学校 ・子どものやる気を引き出すような仕組み ・夏休みを短縮 ・夢のある学校へ ・何かに特化した学校へ ・中1ギャップ解消
	その他	1 ・生徒会中心挨拶運動	0
その他	地域連携	21 ・青指ジュニア活動(小学生を指導) ・地域開放(バレー・卓球・バトミントン) ・見守りを通じての顔見知り、挨拶ができる子(2) ・職業体験、職場体験(3) ・防災訓練(2) ・地域ボランティアの関わり(テスト前勉強会、点字・部活)(3) ・学校だけではできない行事の実施(地域・保護者との交流、国際交流)(7) ・吹奏楽を区民にアピール、福祉施設へのブラバン演奏交流(2)	11 ⇒ ・挨拶ができる子 ⇒ ・職業体験、職場体験(地域ならではのものづくり・工業、メッキ加工などの体験)(2) ⇒ ・防災活動 ⇒ ・ボランティア ⇒ ・地域との交流、連携(4) ・地域対抗運動会 ・地域連携人材バンク
	給食	1 ・保護者給食体験	1
	保護者	3 ・親の学校行事への参加(2) ・学校だけではできない行事の実施	1 ・給食試食会 ・保護者による学校清掃
通学	通学	—	—

中学校(機能、設備など)

		今	これから
		校区の学校で行っている良いと感じること	校区の学校にはないがよいと感じること
学習・体育	設備・教室	2 ・コンピュータ室 ・多様な使い方ができる一休型教室	2 ⇒ ・一人一台のタブレットパソコン ⇒ ・教科ごとに専門設備の整った教室
その他	校舎	2 ・エレベーター ・校舎がきれい	6 ・バリアフリー化 ・冷暖房の整った教室 ・広いグラウンド ・芝生のグラウンド ・テニスコート ・温水プール
	食	0	3 ・自校調理設備(2) ・給食の保温機能
	地域	0	2 ・地域住民が気軽に使える場所(2)
通学	通学	—	—